小蝶
美花
十三篇下

源氏
十三篇上

源氏
十三番上

14
3157
52
(26)

夜並と休む餘寒の時炉ゐ茶受の燒餅狐色ゐ焦さう一枚ゐてゐ
未只ゐらぶ二つのそゐ些飽さう傍よある室町の草稿くれゐ此草紙
善惡二足の狐あり黑龍と呼妖狗あり加之筑前の續風土記ゐ
載る奇談志ゐ郡艾屋村の久右衛門ゐ養狗の狸と自在ゐ扱ひし
事ゐ擬さくの支話狗と少女の名とまれど狸ゐ猶畜生ゐれば
ちと獸ゐ多過てくゐふ人もうるさかりん書政さんうと枕を
顧つ離をるゐる温ゐ布團の下ゐ矢倉の四脚猫さん隅ゐ
眠てゐる

慶應四年新川卯二月上旬脫藁　抑之種彦

○花園胡蝶

○塵塚蜻蛉

本文 ひろぬきまるのものぐるりのつぐを
○それより

あ年ものらろのぬを
さくく

御定宿
拓植村
やや

二
難波講
月参講
神樂講

種彦作　國貞画

柳蔭月朝妻　十編　山々亭有人作　大尾　梅朝樓國貞画

藪黄鶯八幡不知　十編　山々亭有人作　大尾　錦朝樓芳虎画

阿玉ヶ池櫛月形　五編　爲永春水作　大尾　梅堂國芳画

八犬傳大の双紙　六十　柳亭作　大尾　國政画

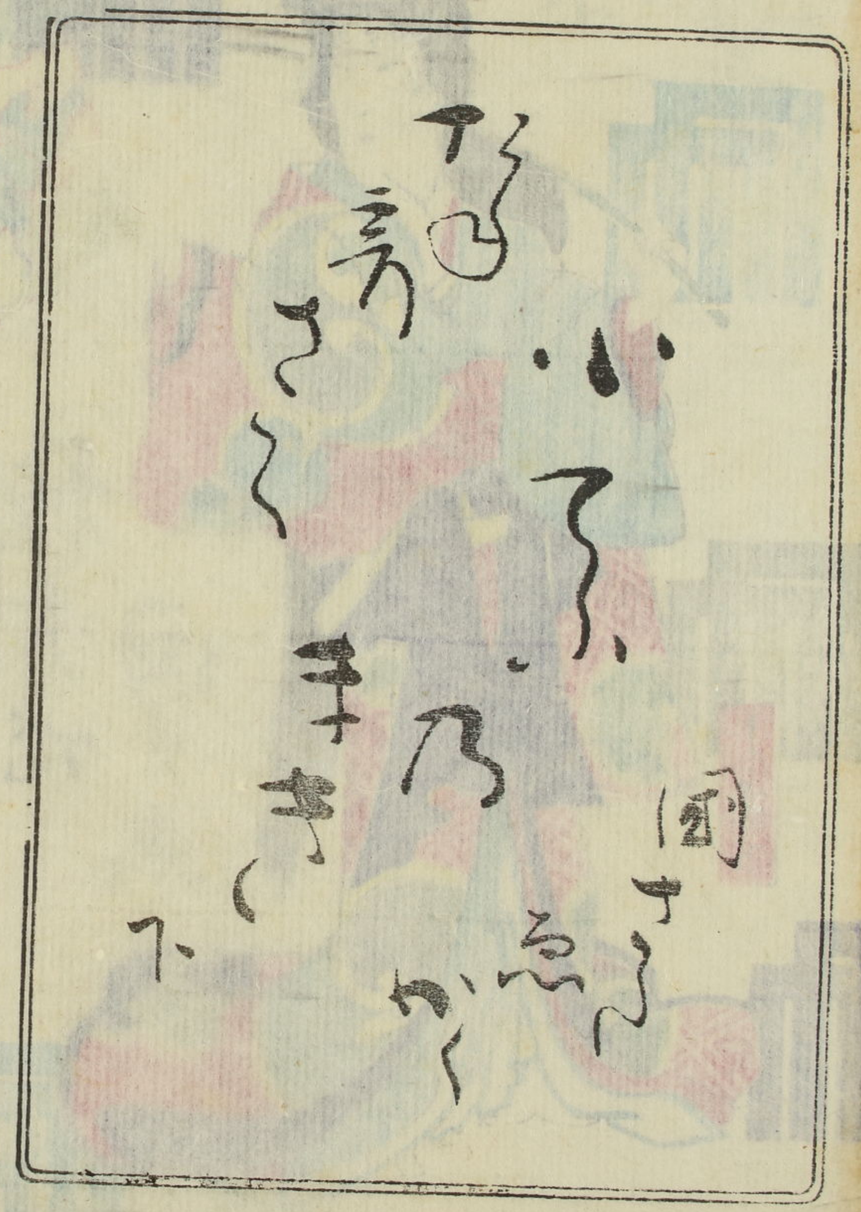
小學行儀法　全一冊

實母散　さんぜんさんご　十編　南鶴馬町東側　ふどんちゃみせ　一切のれん業　千葉堂孝新編

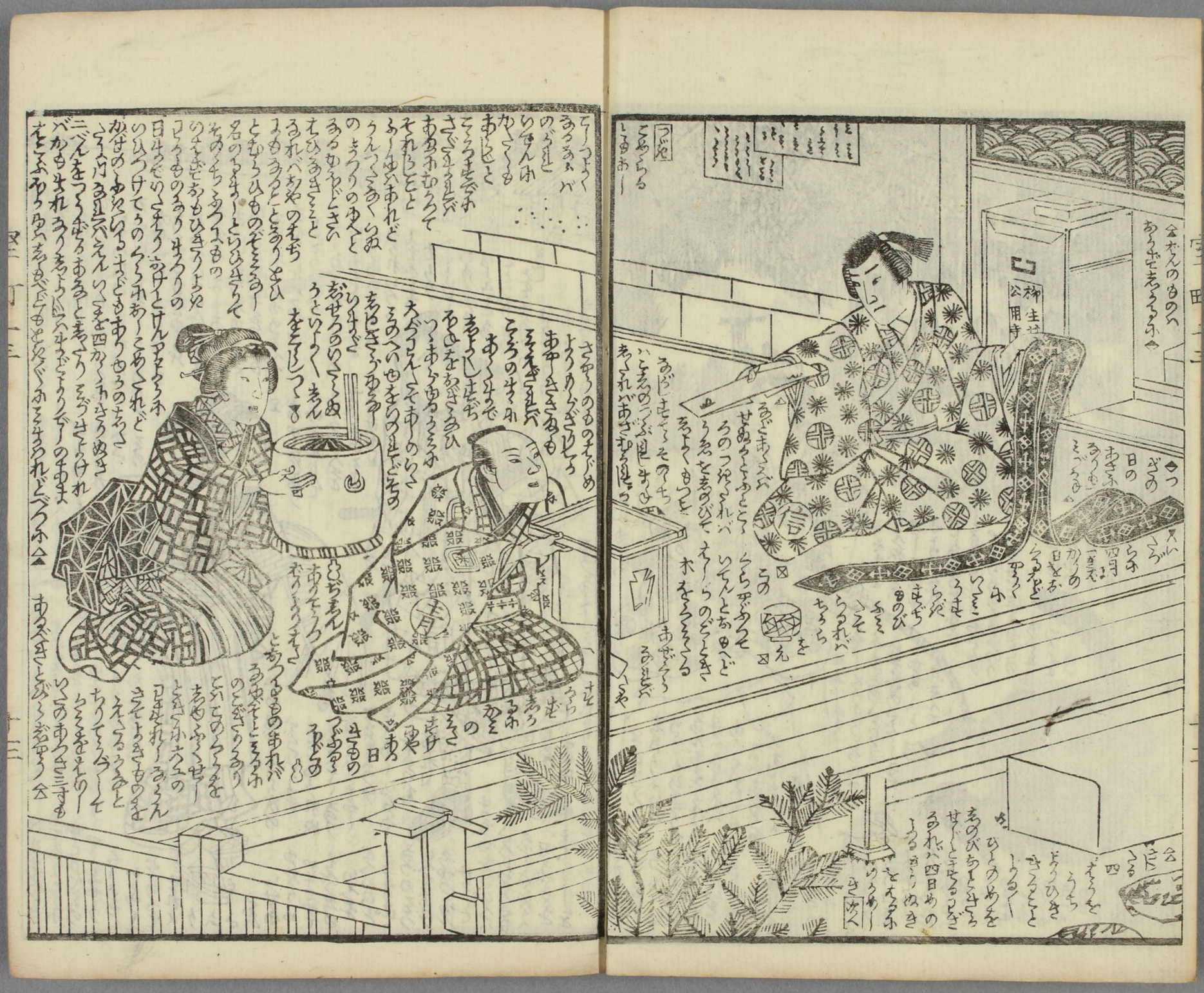
イ 4
3157
52 (25)

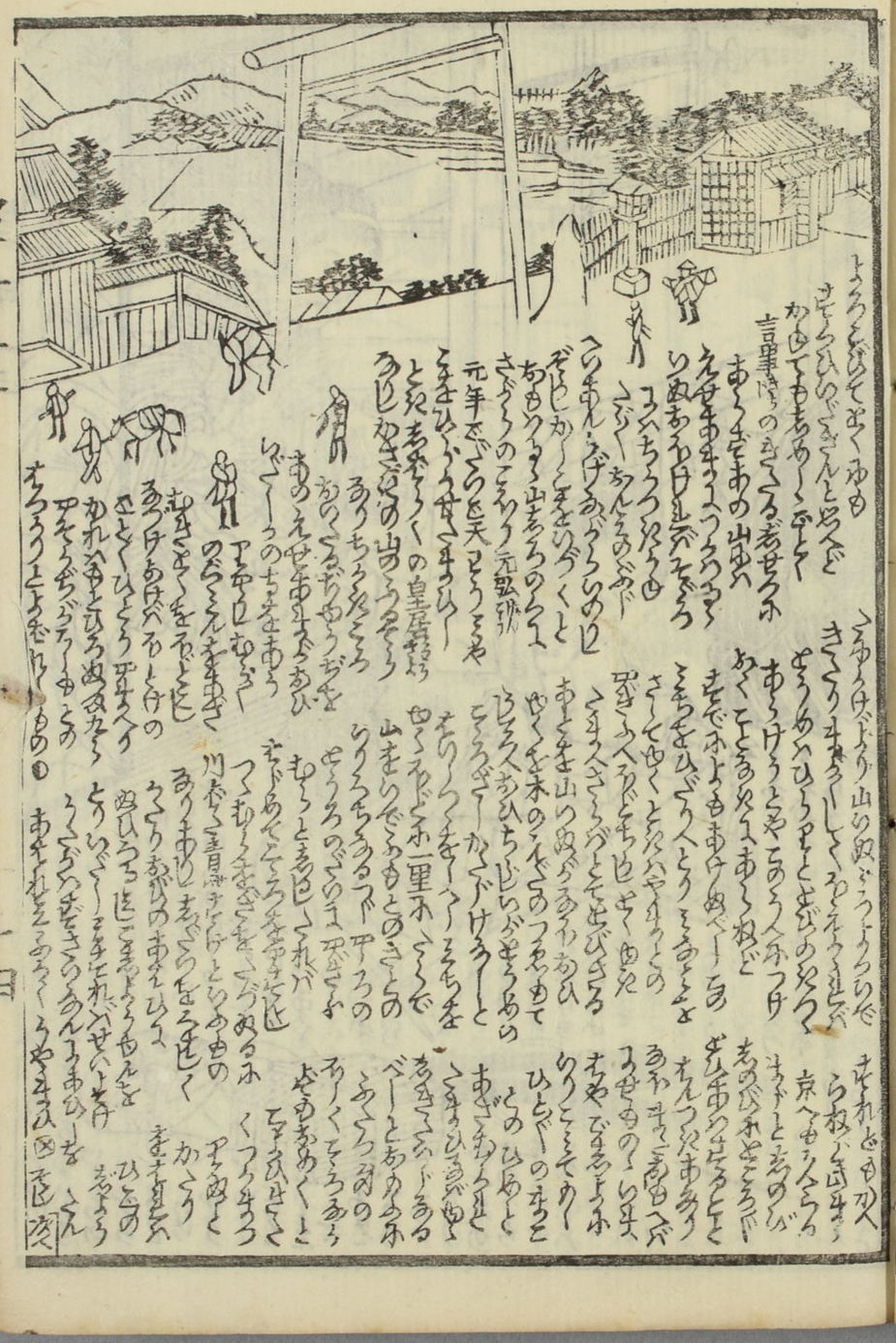
蝶
花
十二篇下
種彦作
國貞画

14
3157
52
(26)



山城大和國境


柳生せん
公用寺
つぎの日のあさ
四月
日
月



肥
藤

肥
言

柳亭種彦作
梅蝶樓國貞画

版元
紅英堂欽白

厚化粧萬年嶋田 九編 春水作 大尾 國貞画

室町源氏胡蝶巻 三十編 種彦作 大尾 國貞画

筆海四國聞書 十五編 種彦作 大尾 國貞画

鼠祠通夜譚 十編 種彦作 大尾 國貞画

月鶴墨画廻禍禍 廿編 種彦作 大尾 國貞画

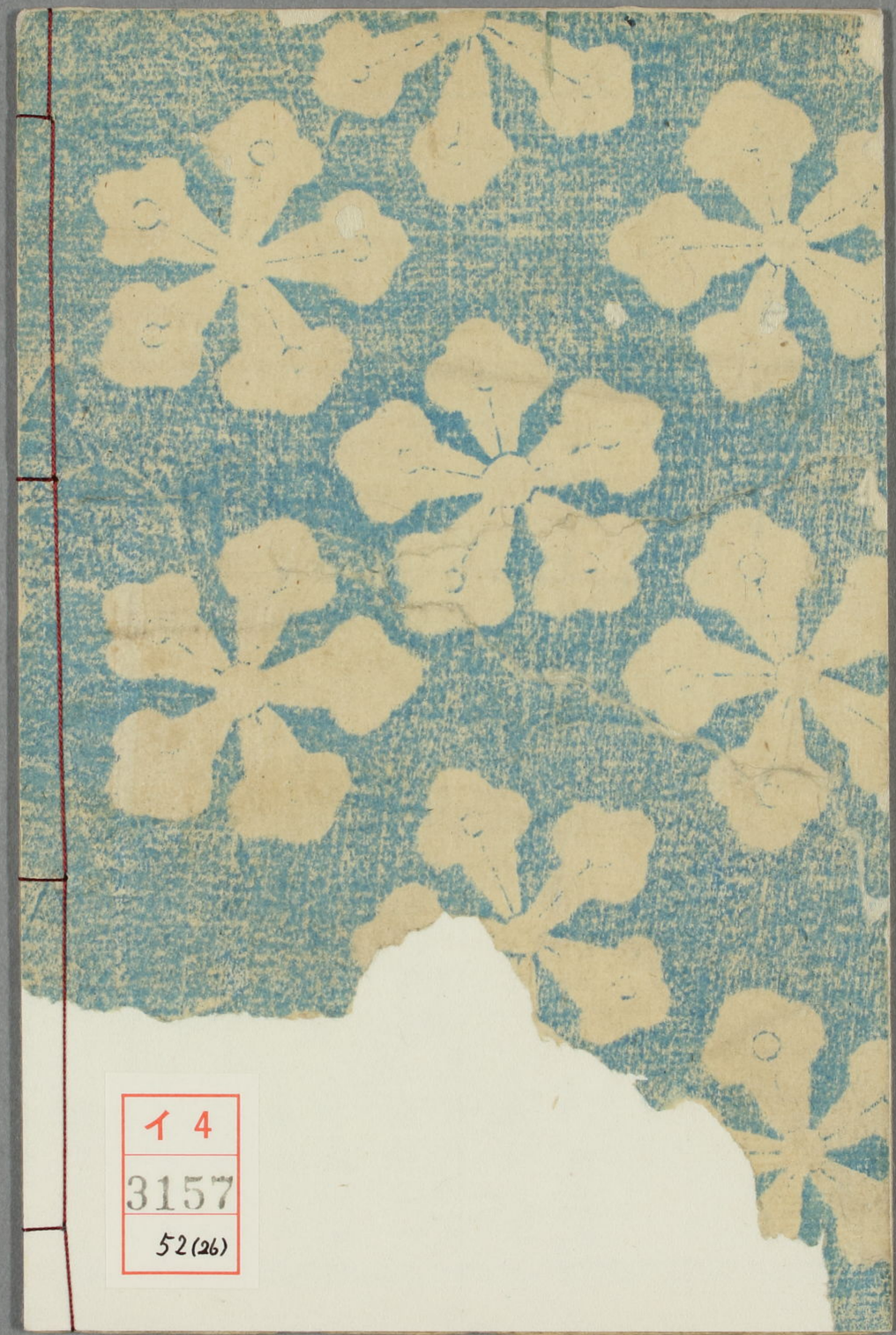
童謡妙々車 三十編 種彦作 大尾 國貞画

花封書玉章 十編 種彦作 大尾 國貞画

薄傘幼日記 三十編 春水作 大尾 國貞画

七夕考葛飾譚 十五 種彦作 大尾 國貞画

京橋尾張町壹丁目二番地
出板人 林 士口 藏



イ 4
3157
52(26)